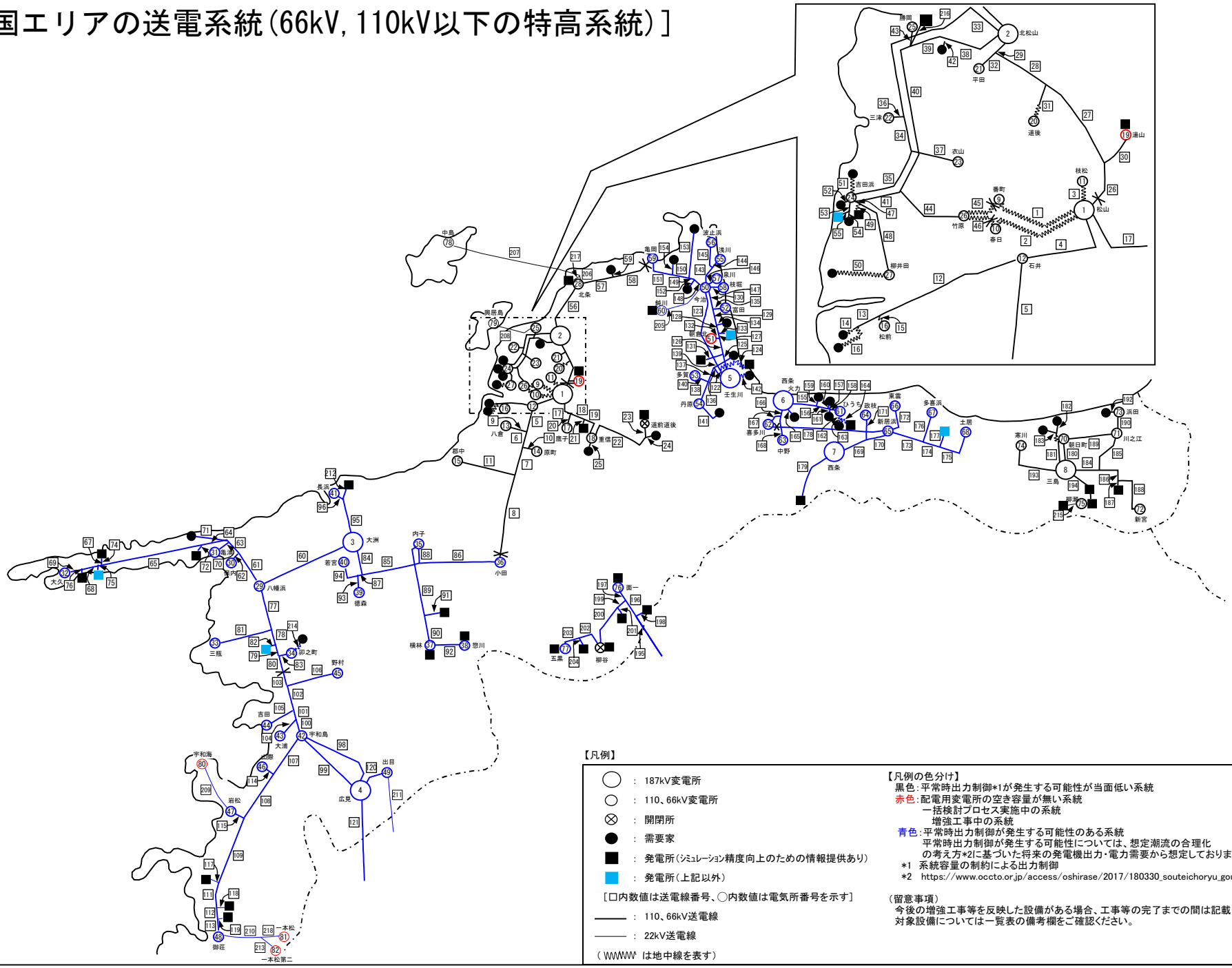
[四国エリアの送電系統(66kV, 110kV以下の特高系統)]

愛 媛 県

【2026年11月1日更新】



【凡例】

- ◯ : 187kV変電所
- ○ : 110、66kV変電所
- ⊗ : 開閉所
- ● : 需要家
- ■ : 発電所(シミュレーション精度向上のための情報提供あり)
- ■ : 発電所(上記以外)

[□内数値は送電線番号、○内数値は電気所番号を示す]

- —— : 110、66kV送電線
- —— : 22kV送電線

(WWWW は地中線を表す)

【凡例の色分け】

黒色:平常時出力制御*1が発生する可能性が当面低い系統

赤色:配電用変電所の空き容量が無い系統
一括検討プロセス実施中の系統
増強工事中の系統

青色:平常時出力制御が発生する可能性のある系統
平常時出力制御が発生する可能性については、想定潮流の合理化の考え方*2に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定しております。

*1 系統容量の制約による出力制御

*2 https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryou.html

(留意事項)

今後の増強工事等を反映した設備がある場合、工事等の完了までの間は記載内容と異なる場合があります。
対象設備については一覧表の備考欄をご確認ください。

転載禁止　四国電力送配電株式会社

【留意事項】

(1) 運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
※1 1回線送電線（1バンク運用）のため1回線（1バンク）設備容量を記載
※2 3回線送電線（3バンク運用）のため1回線（1バンク）故障時を考慮し2回線（2バンク）分の容量を記載
※3 4回線送電線（4バンク運用）のため1回線（1バンク）故障時を考慮し3回線（3バンク）分の容量を記載

(2) 空容量は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、空容量が変更となる場合があります。

(3) 原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因（電圧や系統安定度など）で連系制約が発生する場合があります。

(4) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。なお、N-1電制は費用便益評価により設置判断されるため、N-1電制適用可であっても、設置されるとは限りません。また、適用不可の場合の理由は以下のとおりです。
＃1 1回線送電線のため
＃2 1バンク変電所（分割運用含む）のため
＃3 配電用変電所のため
＃4 安定度制約のため（制約が確認できているもの）
＃5 2回線送電線の分割運用等のため

(5) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量（上位系考慮なし）の目安を記載しております。

(6) 平常時出力制御が必要となりうる設備欄は、平常時出力制御が発生する可能性について、想定潮流の合理化の考え方＊に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し、該当設備を記載しております。
＊https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryou.html

(7) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。

(8) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。

(9) 既設電源アクセス線に新規電源が連系する際、系統増強が必要になる場合があります。詳細については、系統アクセス検討の中でお示しします。
※電力広域的運営推進機関が公表している「系統の接続および利用ルールについて～ノンファーム型接続～＊」でも、新規電源連系時のアクセス線等の取扱いが整理されています。
＊https://www.occto.or.jp/grid/business/setsuzoku.html#non-firm

(10) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。

(11) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量値、N－1電制適用可否、N－1電制適用可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。

(12) 潮流値は、アップ潮流最大時の潮流を現時点で想定される条件において算出したものであり、実際の潮流値と異なる可能性があります。

(13) 個別需要が分かる専用線等や電源が1ユニットのみの電源線については第三者情報を排除するよう加工処理をしております。

(14) 予想潮流の数値は、潮流方向に記載している向きを正数として記載しています。また、変圧器予想潮流の数値は、高圧側から低圧側に流れる方向を正数として記載しています。

(15) 当社の公開する系統アクセス情報を利用される方が本情報を用いて行う一切の行為について、当社は責任を負いません。

(16) ノンファーム型接続適用外の設備には、備考欄に“●”を記載しております。

送電線No	送電線名	電圧(kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量(MW)		N－1電制適用 可否	N－1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御の 可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
									当該設備	上位系統考慮				当該設備	上位系設備	
1	松山番町線	66	2	62	31	熱容量	変1→変9	4	－	－	可	31	－	－	－	※1
2	松山春日線	66	2	62	31	熱容量	変1→変10	1	－	－	可	31	－	－	－	※1
3	枝松線	66	2	62	31	熱容量	変1→変11	-4	－	－	不可 #1	－	－	－	－	※1
4	石井連絡線	66	4	500	375	熱容量	変1→変12	-51	－	－	可	125	－	－	－	※3
5	松山線	66	2	272	136	熱容量	変12→変36	-20	－	－	可	136	－	－	－	
6	松山線	66	2	132	66	熱容量	変12→変36	-17	－	－	可	66	－	－	－	
7	松山線	66	2	132	66	熱容量	変12→変36	-6	－	－	可	66	－	－	－	
8	松山線	66	2	84	42	熱容量	変12→変36	0	－	－	不可 #5	－	－	－	－	※1
9	八倉支線	66	2	182	91	熱容量	変12→変13	-4	－	－	可	91	－	－	－	
10	原町支線	66	2	98	49	熱容量	変12→変14	-11	－	－	可	49	－	－	－	※1
11	郡中支線	66	2	140	70	熱容量	変12→変15	-6	－	－	可	70	－	－	－	
12	需要家線	66	2	250	125	熱容量	－	-24	－	－	可	125	－	－	－	
13	需要家線	66	2	158	79	熱容量	－	-15	－	－	可	79	－	－	－	
14	需要家線	66	2	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
15	松前支線	66	2	142	71	熱容量	変12→変16	-9	－	－	可	71	－	－	－	
16	需要家線	66	2	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
17	畑寺線	66	2	250	125	熱容量	変1→変18	-54	－	－	可	125	－	－	－	
18	畑寺線	66	2	250	125	熱容量	変1→変18	-50	－	－	可	125	－	－	－	
19	畑寺線	66	2	166	83	熱容量	変1→変18	-50	－	－	可	83	－	－	－	
20	鷹子支線	66	2	158	79	熱容量	変1→変17	-5	－	－	可	79	－	－	－	
21	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
22	重信線	66	2	64	32	熱容量	変18→道前道後開閉所	-26	－	－	不可 #1	－	－	－	－	※1
23	重信線	66	2	64	32	熱容量	変18→道前道後開閉所	-26	－	－	不可 #1	－	－	－	－	※1
24	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
25	需要家線	66	2	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
26	北松山連絡線	66	2	394	197	熱容量	変2→変1	0	－	－	不可 #5	－	－	－	－	※1*1
27	北松山連絡線	66	2	394	197	熱容量	変2→変1	-15	－	－	可	197	－	－	－	*1
28	北松山連絡線	66	2	394	197	熱容量	変2→変1	-8	－	－	可	197	－	－	－	*1
29	北松山連絡線	66	2	394	197	熱容量	変2→変1	-17	－	－	可	197	－	－	－	*1
30	湯山線	66	1	42	42	熱容量	変2→変19	-15	－	－	不可 #1	－	－	－	－	※1*1
31	道後支線	66	2	96	48	熱容量	変2→変20	7	－	－	可	48	－	－	－	*1
32	平田支線	66	2	182	91	熱容量	変2→変21	-10	－	－	可	91	－	－	－	*1
33	吉田浜北線	66	2	250	125	熱容量	変2→変24	-21	－	－	可	125	－	－	－	
34	吉田浜北線	66	2	330	165	熱容量	変2→変24	-20	－	－	可	165	－	－	－	
35	吉田浜北線	66	2	158	79	熱容量	変2→変24	-29	－	－	可	79	－	－	－	
36	三津支線	66	2	84	42	熱容量	変2→変22	-1	－	－	可	42	－	－	－	※1
37	衣山支線	66	2	250	125	熱容量	変2→変23	8	－	－	可	125	－	－	－	
38	吉田浜南線	66	2	394	197	熱容量	変2→変24	-38	－	－	可	197	－	－	－	
39	吉田浜南線	66	2	394	197	熱容量	変2→変24	-38	－	－	可	197	－	－	－	
40	吉田浜南線	66	2	330	165	熱容量	変2→変24	-38	－	－	可	165	－	－	－	
41	吉田浜南線	66	2	158	79	熱容量	変2→変24	-18	－	－	可	79	－	－	－	
42	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
43	勝岡支線	66	2	120	60	熱容量	変2→変25	-8	－	－	可	60	－	－	－	※1
44	竹原支線	66	2	160	80	熱容量	変2→変26	4	－	－	可	80	－	－	－	
45	番町線	66	1	38	38	熱容量	変26→変9	0	－	－	不可 #1	－	－	－	－	※1
46	春日線	66	1	36	36	熱容量	変26→変10	0	－	－	不可 #1	－	－	－	－	※1
47	柳井田線	66	2	158	79	熱容量	変24→変27	-18	－	－	可	79	－	－	－	
48	柳井田線	66	2	158	79	熱容量	変24→変27	-18	－	－	可	79	－	－	－	
49	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
50	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
51	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
52	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
53	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
54	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
55	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
56	北条線	66	2	250	125	熱容量	変2→変28	-46	－	－	可	125	－	－	－	

送電線No	送電線名	電圧(kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量(MW)		N－1電制適用 可否	N－1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御の 可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
									当該設備	上位系統考慮				当該設備	上位系設備	
57	北条亀岡線	66	1	39	39	熱容量	変28→変59	0	－	－	不可 #1	－	－	－	－	※1
58	北条亀岡線	66	1	39	39	熱容量	変28→変59	0	－	－	不可 #1	－	－	－	－	※1
59	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
60	大洲八幡浜線	66	2	500	250	熱容量	変3→変29	-124	－	－	可	250	有り	－	基変21	
61	保内線	66	2	116	77	熱容量	変29→変30	-82	－	－	可	34	有り	対象	基変21	
62	保内線	66	2	116	58	熱容量	変29→変30	0	－	－	可	58	有り	－	基変21,送61	
63	大久支線	66	2	102	67	熱容量	変29→変32	-82	－	－	可	20	有り	対象	基変21,送61	
64	大久支線	66	2	102	67	熱容量	変29→変32	-82	－	－	可	20	有り	対象	基変21,送61,63	
65	大久支線	66	2	84	55	熱容量	変29→変32	-82	－	－	可	2	有り	対象	基変21,送61.63,64	
67	大久支線	66	2	84	55	熱容量	変29→変32	-82	－	－	可	2	有り	対象	基変21,送61.63,64,65	
68	大久支線	66	2	84	55	熱容量	変29→変32	-82	－	－	可	2	有り	対象	基変21,送61.63,64,65,67	
69	大久支線	66	2	84	55	熱容量	変29→変32	-82	－	－	可	2	有り	対象	基変21,送61.63,64,65,67,68	
70	亀浦支線	66	2	64	32	熱容量	変29→変31	0	－	－	可	32	有り	－	基変21,送61,63	※1
71	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基変21,送61,63	◇
72	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基変21,送61,63,64	◇
74	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基変21,送61.63,64,65	◇
75	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基変21,送61.63,64,65,67	◇
76	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基変21,送61.63,64,65,67,68	◇
77	新宇和島線	66	2	250	125	熱容量	変29→変42	-33	－	－	可	125	有り	－	基変21	
78	新宇和島線	66	2	250	125	熱容量	変29→変42	-32	－	－	可	125	有り	－	基変21	
79	新宇和島線	66	2	250	125	熱容量	変29→変42	-32	－	－	可	125	有り	－	基変21	
80	新宇和島線	66	2	250	125	熱容量	変29→変42	0	－	－	不可 #5	－	有り	－	基変21	※1
81	三瓶支線	66	2	64	32	熱容量	変29→変33	-1	－	－	可	32	有り	－	基変21	
82	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基変21	◇
83	卯之町支線	66	2	64	32	熱容量	変29→変34	-32	－	－	可	32	有り	－	基変21	
84	大洲小田線	66	2	250	125	熱容量	変3→変36	-62	－	－	可	125	有り	－	基変21	
85	大洲小田線	66	2	98	49	熱容量	変3→変36	-64	－	－	可	33	有り	対象	基変21	
86	大洲小田線	66	2	98	49	熱容量	変3→変36	-48	－	－	可	49	有り	－	基変21,送85	※1
87	若宮支線	66	2	182	91	熱容量	変3→変40	2	－	－	可	91	有り	－	基変21	
88	内子支線	66	2	94	47	熱容量	変3→変35	-32	－	－	可	47	有り	－	基変21,送85	
89	横林線	66	1	27	27	熱容量	変35→変37	-16	－	－	不可 #1	－	有り	－	基変21,送85	※1
90	横林線	66	1	42	42	熱容量	変35→変37	-16	－	－	不可 #1	－	有り	－	基変21,送85	※1
91	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基変21,送85	◇
92	惣川線	66	1	42	42	熱容量	変37→変38	-2	－	－	不可 #1	－	有り	－	基変21,送85	※1
93	徳森支線	66	2	130	65	熱容量	変3→変39	0	－	－	可	65	有り	－	基変21	※1
94	若宮支線	66	2	102	51	熱容量	変3→変40	2	－	－	可	51	有り	－	基変21	
95	長浜線	66	2	158	79	熱容量	変3→変41	-51	－	－	可	79	有り	－	基変21	※1
96	長浜線	66	2	158	79	熱容量	変3→変41	-51	－	－	可	79	有り	－	基変21	※1
98	宇和島線	66	1	394	197	熱容量	変4→変42	-190	－	－	可	197	有り	－	基変22	
99	宇和島南線	66	1													
100	新宇和島線	66	2	250	125	熱容量	変42→変29	1	－	－	可	125	有り	－	基変22	
101	新宇和島線	66	2	250	125	熱容量	変42→変29	-4	－	－	可	125	有り	－	基変22	
102	新宇和島線	66	2	250	125	熱容量	変42→変29	-4	－	－	可	125	有り	－	基変22	
103	新宇和島線	66	2	250	125	熱容量	変42→変29	0	－	－	不可 #5	－	有り	－	基変22	※1
104	大浦支線	66	2	132	66	熱容量	変42→変43	5	－	－	可	66	有り	－	基変22	
105	吉田支線	66	2	64	32	熱容量	変42→変44	-1	－	－	不可 #1	－	有り	－	基変22	※1
106	野村支線	66	2	84	42	熱容量	変42→変45	-4	－	－	可	42	有り	－	基変22	
107	御荘線	66	2	250	125	熱容量	変42→変48	-113	－	－	可	125	有り	－	基変22	
108	御荘線	66	2	250	125	熱容量	変42→変48	-113	－	－	可	125	有り	－	基変22	
109	御荘線	66	2	140	70	熱容量	変42→変48	-113	－	－	可	27	有り	対象	基変22	
111	御荘線	66	2	98	49	熱容量	変42→変48	-113	－	－	可	0	有り	対象	基変22,送109	
112	御荘線	66	2	98	49	熱容量	変42→変48	-113	－	－	可	0	有り	対象	基変22,送109,111	
113	御荘線	66	2	98	49	熱容量	変42→変48	-113	－	－	可	0	有り	対象	基変22,送109,111,112	
114	山際支線	66	2	140	70	熱容量	変42→変46	0	－	－	可	70	有り	－	基変22	
115	岩松支線	66	2	64	32	熱容量	変42→変47	-8	－	－	可	32	有り	－	基変22	※1
117	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基変22,送109	◇

送電線No	送電線名	電圧(kV)	回線数	設備容量(100%×回線数)(MW)	運用容量値(MW)	運用容量制約要因	潮流方向	予想潮流(MW)	空容量(MW)		N－1電制適用可否	N－1電制適用可能量(MW)	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
									当該設備	上位系統考慮				当該設備	上位系設備	
118	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基変22,送109,111	◇
119	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基変22,送109,111.112	◇
120	出目線	66	2	250	125	熱容量	変4→変49	-20	－	－	不可 #1	－	有り	－	基変22	※1
121	広見中村線	66	2	394	124	安定度限界	変4→高知変41	-196	－	－	不可 #4	－	有り	対象	基変22	
122	今治線	66	2	300	150	熱容量	変5→変50	-101	－	－	可	150	有り	－	基送17	
123	今治線	66	2	294	147	熱容量	変5→変50	-101	－	－	可	147	有り	－	基送17	
124	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
125	桜井線	66	2	300	150	熱容量	変5→変50	-79	－	－	可	150	有り	－	基送17	
126	桜井線	66	2	294	147	熱容量	変5→変50	-79	－	－	可	147	有り	－	基送17	
127	桜井線	66	2	294	147	熱容量	変5→変50	-42	－	－	可	147	有り	－	基送17	
128	桜井線	66	2	294	147	熱容量	変5→変50	-42	－	－	可	147	有り	－	基送17	
129	桜井線	66	2	208	104	熱容量	変5→変50	-42	－	－	可	104	有り	－	基送17	
130	桜井線	66	2	208	104	熱容量	変5→変50	-42	－	－	可	104	有り	－	基送17	
131	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
132	朝倉北支線	66	2	130	65	熱容量	変5→変51	-11	－	－	可	65	有り	－	基送17	※1
133	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
134	需要家線	66	2	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
135	富田支線	66	2	64	32	熱容量	変5→変52	-18	－	－	可	32	有り	－	基送17	
136	壬生川丹原線	66	2	162	81	熱容量	変5→変54	-43	－	－	可	81	有り	－	基送17	
137	壬生川丹原線	66	2	158	79	熱容量	変5→変54	-43	－	－	可	79	有り	－	基送17	
138	壬生川丹原線	66	2	158	79	熱容量	変5→変54	-27	－	－	可	79	有り	－	基送17	
139	需要家線	66	2	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
140	多賀支線	66	2	136	68	熱容量	変5→変53	-16	－	－	可	68	有り	－	基送17	
141	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
142	需要家線	66	2	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
143	浅川線	66	2	394	197	熱容量	変50→変55	-6	－	－	可	197	有り	－	基送17	
144	浅川線	66	2	250	125	熱容量	変50→変55	0	－	－	可	125	有り	－	基送17	
145	波止浜支線	66	2	64	32	熱容量	変50→変56	-7	－	－	可	32	有り	－	基送17	※1
146	泉川線	66	2	64	32	熱容量	変50→変57	-5	－	－	不可 #1	－	有り	－	基送17	※1
147	枝堀線	66	2	152	76	熱容量	変50→変58	0	－	－	可	76	有り	－	基送17	※1
148	亀岡線	66	2	158	79	熱容量	変50→変59	-12	－	－	可	79	有り	－	基送17	
149	亀岡線	66	2	158	79	熱容量	変50→変59	-12	－	－	可	79	有り	－	基送17	
150	亀岡線	66	2	158	79	熱容量	変50→変59	-12	－	－	可	79	有り	－	基送17	
151	亀岡線	66	2	154	77	熱容量	変50→変59	-12	－	－	可	77	有り	－	基送17	
152	需要家線	66	2	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
153	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
154	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
155	ひうち線	66	2	250	125	熱容量	変6→変61	-34	－	－	可	125	有り	－	基送17	
156	ひうち線	66	2	250	125	熱容量	変6→変61	-34	－	－	可	125	有り	－	基送17	
157	ひうち線	66	2	250	125	熱容量	変6→変61	-34	－	－	可	125	有り	－	基送17	
158	ひうち線	66	2	250	125	熱容量	変6→変61	-34	－	－	可	125	有り	－	基送17	
159	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
160	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
161	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
162	電源線	66	1	30	30	熱容量	－	－	－	－	不可 #1	－	有り	－	基送17	※1
163	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
164	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
165	需要家線	66	2	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
166	西条喜多川線	66	2	144	72	熱容量	変6→変62	-25	－	－	可	72	有り	－	基送17	
167	西条喜多川線	66	2	144	72	熱容量	変6→変62	-10	－	－	可	72	有り	－	基送17	
168	中野支線	66	2	84	42	熱容量	変6→変63	-15	－	－	可	42	有り	－	基送17	
169	新居浜線	66	2	394	197	熱容量	変7→変65	-142	－	－	可	197	有り	－	基変7	
170	新居浜線	66	2	394	197	熱容量	変7→変65	-114	－	－	可	197	有り	－	基変7	
171	政枝支線	66	2	146	73	熱容量	変7→変64	-29	－	－	可	73	有り	－	基変7	
172	東雲線	66	2	116	58	熱容量	変65→変66	-7	－	－	可	58	有り	－	基変7	
173	土居線	66	2	172	86	熱容量	変65→変68	-74	－	－	可	86	有り	－	基変7	

送電線No	送電線名	電圧(kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量(MW)		N－1電制適用 可否	N－1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御の 可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
									当該設備	上位系統考慮				当該設備	上位系設備	
174	土居線	66	2	240	120	熱容量	変65→変68	-58	－	－	可	120	有り	－	基変7	
175	土居線	66	2	72	36	熱容量	変65→変68	-58	－	－	可	36	有り	－	基変7	
176	多喜浜支線	66	2	158	79	熱容量	変65→変67	-16	－	－	可	79	有り	－	基変7	
177	電源線	66	2	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基変7	◇
178	喜多川新居浜線	66	2	130	65	熱容量	変65→変62	0	－	－	不可 #5	－	有り	－	基変7	
179	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	不可 #1	－	有り	－	基変7	◇
180	朝日町線	66	2	156	78	熱容量	変8→変70	-25	－	－	可	78	－	－	－	
181	需要家線	66	1	156	156	熱容量	－	－	－	－	不可 #1	－	－	－	－	※1
182	需要家線	66	1	156	156	熱容量	－	－	－	－	不可 #1	－	－	－	－	※1
183	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
184	川之江連絡線	66	2	250	125	熱容量	変8→変71	-100	－	－	可	125	－	－	－	
185	川之江連絡線	66	2	250	125	熱容量	変8→変71	-75	－	－	可	125	－	－	－	
186	電源線	66	2	64	32	熱容量	変8→変72	-25	－	－	不可 #1	－	－	－	－	※1
187	電源線	66	2	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
188	新宮支線	66	1	32	32	熱容量	変8→変72	-25	－	－	不可 #1	－	－	－	－	※1
189	川之江線	66	2	208	104	熱容量	変70→変71	0	－	－	不可 #5	－	－	－	－	
190	浜田線	66	2	250	125	熱容量	変71→変73	-70	－	－	可	125	－	－	－	
192	需要家線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
193	寒川線	66	2	72	36	熱容量	変8→変74	-9	－	－	可	36	－	－	－	
194	松柏線	66	1	32	32	熱容量	変8→変75	-21	－	－	不可 #1	－	－	－	－	※1
195	大渡面一線	66	2	172	86	熱容量	高知変21→変76	-70	－	－	可	86	有り	－	高知送33,34	
196	大渡面一線	66	2	134	67	熱容量	高知変21→変76	-70	－	－	可	64	有り	対象	高知送33,34	
197	大渡面一線	66	2	86	43	熱容量	高知変21→変76	-14	－	－	可	43	有り	－	送196,高知送33,34	
198	電源線	66	2	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	高知送33,34	◇
199	電源線	66	2	102	51	熱容量	高知変21→柳谷開閉所	-34	－	－	可	51	有り	－	送196,高知送33,34	
200	電源線	66	2	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	送196,高知送33,34	◇
201	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	送196,高知送33,34	◇
202	第五黒川線	66	1	42	42	熱容量	柳谷開閉所→変77	-9	－	－	不可 #1	－	有り	－	送196,高知送33,34	※1
203	第五黒川線	66	1	42	42	熱容量	柳谷開閉所→変77	-9	－	－	不可 #1	－	有り	－	送196,高知送33,34	※1
204	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	送196,高知送33,34	◇
205	鈍川線	22	1	8	8	熱容量	－	－	2	－	不可 #1	－	有り	－	基送17	※1●
206	中島線	22	1	7	7	熱容量	－	－	1	－	不可 #1	－	－	－	－	※1●
207	中島線	22	1	7	7	熱容量	－	－	1	－	不可 #1	－	－	－	－	※1●
208	興居島線	22	1	8	8	熱容量	－	－	8	－	不可 #1	－	－	－	－	※1●
209	宇和海線	22	1	10	10	熱容量	－	－	6	－	不可 #1	－	有り	－	基変22	※1●
210	一本松線	22	1	12	12	熱容量	－	－	4	－	不可 #1	－	有り	－	基変22,送109,111,112,113	※1●
211	西土佐線	22	1	10	10	熱容量	－	－	9	－	不可 #1	－	有り	－	基変22	※1●
212	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	有り	－	基変21	◇
213	一本松支線	22	1	12	12	熱容量	－	－	4	－	不可 #1	－	有り	－	基変22,送109,111,112,113	※1●
214	需要家線	22	1	－	－	熱容量	－	－	8	－	－	－	有り	－	基変21	◇●
215	電源線	22	1	－	－	熱容量	－	－	5	－	－	－	－	－	－	◇●
216	電源線	66	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
217	電源線	22	1	－	－	熱容量	－	－	1	－	－	－	－	－	－	◇●
218	一本松線	22	1	12	12	熱容量	－	－	4	－	不可 #1	－	有り	－	基変22,送109,111,112,113	※1●

＊1 2026年10月以降の想定を記載しており、それ以前は記載内容と異なる場合があります。また、今後の電源連系等に伴い変更となる場合があります。

変電所No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%×台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (MW)	空容量(MW)		N－1電制適用 可否	N－1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御の 可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
		一次	二次						当該設備	上位系統考慮				当該設備	上位系設備	
5	壬生川変電所	66	6	2	28	28	熱容量	－	20	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	●
9	番町変電所	66	6	2	57	57	熱容量	－	57	－	不可 #3	－	－	－	－	●
9	番町変電所	66	22	1	19	19	熱容量	4	－	－	不可 #3	－	－	－	－	
10	春日変電所	66	6	3	66	66	熱容量	－	66	－	不可 #3	－	－	－	－	●
11	枝松変電所	66	6	2	57	57	熱容量	－	53	－	不可 #3	－	－	－	－	●
12	石井変電所	66	6	3	76	76	熱容量	－	75	－	不可 #3	－	－	－	－	●
13	八倉変電所	66	6	1	19	19	熱容量	－	15	－	不可 #3	－	－	－	－	●
14	原町変電所	66	6	2	38	38	熱容量	－	19	－	不可 #3	－	－	－	－	●
15	郡中変電所	66	6	3	47	47	熱容量	－	41	－	不可 #3	－	－	－	－	●
16	松前変電所	66	6	2	38	38	熱容量	－	31	－	不可 #3	－	－	－	－	●
16	松前変電所	66	22	1	14	14	熱容量	2	－	－	不可 #3	－	－	－	－	
17	鷹子変電所	66	6	3	57	57	熱容量	－	53	－	不可 #3	－	－	－	－	●
18	重信変電所	66	6	3	52	52	熱容量	－	38	－	不可 #3	－	－	－	－	●
19	湯山変電所	66	6	1	9	9	熱容量	－	0	－	不可 #3	－	－	－	－	●
20	道後変電所	66	6	2	47	47	熱容量	－	47	－	不可 #3	－	－	－	－	●
21	平田変電所	66	6	2	57	57	熱容量	－	47	－	不可 #3	－	－	－	－	●
22	三津変電所	66	6	2	23	23	熱容量	－	23	－	不可 #3	－	－	－	－	●
22	三津変電所	66	22	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
23	衣山変電所	66	6	3	76	76	熱容量	－	76	－	不可 #3	－	－	－	－	●
24	吉田浜変電所	66	6	3	47	47	熱容量	－	40	－	不可 #3	－	－	－	－	●
24	吉田浜変電所	66	22	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
25	勝岡変電所	66	6	2	28	28	熱容量	－	20	－	不可 #3	－	－	－	－	●
25	勝岡変電所	66	22	1	9	9	熱容量	0	－	－	不可 #3	－	－	－	－	
26	竹原変電所	66	6	3	57	57	熱容量	－	57	－	不可 #3	－	－	－	－	●
26	竹原変電所	66	22	2	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
27	柳井田変電所	66	6	3	52	52	熱容量	－	45	－	不可 #3	－	－	－	－	●
28	北条変電所	66	6	2	33	33	熱容量	－	14	－	不可 #3	－	－	－	－	●
28	北条変電所	66	22	2	19	9.5	熱容量	-7	－	－	不可 #3	－	－	－	－	
29	八幡浜変電所	66	6	3	38	38	熱容量	－	37	－	不可 #3	－	有り	－	基変21	●
30	保内変電所	66	6	2	28	28	熱容量	－	27	－	不可 #3	－	有り	－	基変21,送61	● 増強計画考慮(2027/4運開予定)
31	亀浦変電所	66	6	2	21	21	熱容量	－	21	－	不可 #3	－	有り	－	基変21,送61,63	●
32	大久変電所	66	6	2	19	19	熱容量	－	7	－	不可 #3	－	有り	－	基変21,送61.63,64,65,67,68,69	●
33	三瓶変電所	66	6	2	16	16	熱容量	－	15	－	不可 #3	－	有り	－	基変21	●
34	卯之町変電所	66	6	3	33	33	熱容量	－	17	－	不可 #3	－	有り	－	基変21	●
34	卯之町変電所	66	22	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	有り	－	基変21	◇
35	内子変電所	66	6	2	28	28	熱容量	－	26	－	不可 #3	－	有り	－	基変21,送85	●
36	小田変電所	66	6	2	21	21	熱容量	－	19	－	不可 #3	－	有り	－	基変21,送85	● 増強計画考慮(2028/6運開予定)
37	横林変電所	66	6	1	9	9	熱容量	－	9	－	不可 #3	－	有り	－	基変21,送85	●
38	惣川変電所	66	6	1	2	2	熱容量	－	1	－	不可 #3	－	有り	－	基変21,送85	●
39	徳森変電所	66	6	1	14	14	熱容量	－	14	－	不可 #3	－	有り	－	基変21	●
40	若宮変電所	66	6	3	47	47	熱容量	－	47	－	不可 #3	－	有り	－	基変21	●
41	長浜変電所	66	6	2	23	23	熱容量	－	19	－	不可 #3	－	有り	－	基変21	●
42	宇和島変電所	66	6	2	23	23	熱容量	－	22	－	不可 #3	－	有り	－	基変22	●
43	大浦変電所	66	6	2	38	38	熱容量	－	38	－	不可 #3	－	有り	－	基変22	●
44	吉田変電所	66	6	2	14	14	熱容量	－	13	－	不可 #3	－	有り	－	基変22	●
45	野村変電所	66	6	2	19	19	熱容量	－	15	－	不可 #3	－	有り	－	基変22	●
46	山際変電所	66	6	2	38	38	熱容量	－	35	－	不可 #3	－	有り	－	基変22	●
47	岩松変電所	66	6	2	16	16	熱容量	－	8	－	不可 #3	－	有り	－	基変22	●
47	岩松変電所	66	22	1	4	4	熱容量	0	－	－	不可 #3	－	有り	－	基変22	
48	御荘変電所	66	6	3	42	42	熱容量	－	21	－	不可 #3	－	有り	－	基変22,送109,111,112,113	●
48	御荘変電所	66	22	1	9	9	熱容量	-9	－	－	不可 #3	－	有り	－	基変22,送109,111,112,113	
49	出目変電所	66	6	2	28	28	熱容量	－	9	－	不可 #3	－	有り	－	基変22	●
49	出目変電所	66	22	1	4	4	熱容量	-1	－	－	不可 #3	－	有り	－	基変22	
50	今治変電所	66	6	2	38	38	熱容量	－	19	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	●
50	今治変電所	66	22	1	9	9	熱容量	-6	－	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	
51	朝倉北変電所	66	6	1	9	9	熱容量	－	0	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	●
52	富田変電所	66	6	3	38	38	熱容量	－	20	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	●
53	多賀変電所	66	6	2	33	33	熱容量	－	17	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	●
53	多賀変電所	66	22	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
54	丹原変電所	66	6	2	33	33	熱容量	－	6	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	●

変電所No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%×台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (MW)	空容量(MW)		N－1電制適用 可否	N－1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御の 可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
		一次	二次						当該設備	上位系統考慮				当該設備	上位系設備	
54	丹原変電所	66	22	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
55	浅川変電所	66	6	2	38	38	熱容量	－	37	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	●
56	波止浜変電所	66	6	3	30	30	熱容量	－	23	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	●
56	波止浜変電所	66	22	2	23	13	熱容量	0	－	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	
57	泉川変電所	66	6	2	28	28	熱容量	－	8	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	●
58	枝堀変電所	66	6	2	33	33	熱容量	－	33	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	●
58	枝堀変電所	66	22	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
59	亀岡変電所	66	6	2	28	28	熱容量	－	16	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	●
59	亀岡変電所	66	22	1	9	9	熱容量	0	－	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	
60	鈍川変電所	22	6	1	9	9	熱容量	－	4	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	●
61	ひうち変電所	66	6	3	47	47	熱容量	－	26	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	●
61	ひうち変電所	66	22	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
62	喜多川変電所	66	6	2	28	28	熱容量	－	18	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	●
62	喜多川変電所	66	22	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
63	中野変電所	66	6	2	33	33	熱容量	－	17	－	不可 #3	－	有り	－	基送17	●
63	中野変電所	66	22	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	有り	－	基送17	◇
64	政枝変電所	66	6	3	47	47	熱容量	－	17	－	不可 #3	－	有り	－	－	●
64	政枝変電所	66	22	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	有り	－	－	◇
65	新居浜変電所	66	6	3	47	47	熱容量	－	25	－	不可 #3	－	有り	－	－	●
66	東雲変電所	66	6	3	52	52	熱容量	－	46	－	不可 #3	－	有り	－	－	●増強計画考慮(2027/11運開予定)
67	多喜浜変電所	66	6	2	33	33	熱容量	－	17	－	不可 #3	－	有り	－	－	●
67	多喜浜変電所	66	22	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	有り	－	－	◇
68	土居変電所	66	6	2	28	28	熱容量	－	6	－	不可 #3	－	有り	－	－	●
68	土居変電所	66	22	2	15	5	熱容量	0	－	－	不可 #3	－	有り	－	－	
70	朝日町変電所	66	6	3	47	47	熱容量	－	23	－	不可 #3	－	－	－	－	●
70	朝日町変電所	66	22	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
71	川之江変電所	66	6	3	47	47	熱容量	－	42	－	不可 #3	－	－	－	－	●
71	川之江変電所	66	22	1	16	16	熱容量	0	－	－	不可 #3	－	－	－	－	
72	新宮変電所	66	6	1	4	4	熱容量	－	4	－	不可 #3	－	－	－	－	●
73	浜田変電所	66	6	3	57	57	熱容量	－	48	－	不可 #3	－	－	－	－	●
74	寒川変電所	66	6	3	42	42	熱容量	－	33	－	不可 #3	－	－	－	－	●
75	柳瀬変電所	66	6	1	4	4	熱容量	－	4	－	不可 #3	－	－	－	－	●
75	柳瀬変電所	66	22	1	－	－	熱容量	－	－	－	－	－	－	－	－	◇
76	面河第一変電所	66	6	1	7	7	熱容量	－	1	－	不可 #3	－	有り	－	送196,高知送33,34	●
77	第五黒川変電所	66	6	1	1	1	熱容量	－	1	－	不可 #3	－	有り	－	送196,高知送33,34	●
78	中島配電塔	22	6	2	5	5	熱容量	－	1	－	不可 #3	－	－	－	－	●
79	興居島配電塔	22	6	1	5	5	熱容量	－	5	－	不可 #3	－	－	－	－	●
80	宇和海配電塔	22	6	1	4	4	熱容量	－	0	－	不可 #3	－	有り	－	基変22	●
81	一本松配電塔	22	6	1	5	5	熱容量	－	0	－	不可 #3	－	有り	－	基変22,送109,111,112,113	●
82	一本松第二配電塔	22	6	1	5	5	熱容量	－	0	－	不可 #3	－	有り	－	基変22,送109,111,112,113	●